



2009年6月7日

いま起きつつあること…

「アクラフ信仰告白の学びを通して③」
時代のしるしを
読む

〔アクラフ信仰告白〕は、全部で42条項あります。初めの4条項が序文で、第5条項から信仰告白の条文が始まります。その最初の見出しが「時代のしるしを読む」であり、ローマの信徒への手紙8章22節「被造物が呻き続けている声が聞こえてくる」が取り上げられ、「信仰告白の事態」の原点が述べられています。

続く第6条項には、「大規模な脅威の根本原因は、何にもまして、政治的、軍事的な力によって擁護され、保護されている不公正な経済シ

経済的不正義に立ち向かう信仰

水資源への脅威など破壊的な結果を招いていることがあります。こうした危機は、ネオリベラリズム（新自由主義）による経済グローバル化の進展が直接的に関わっていること。これは、貧しい人々と被造物に際限なく犠牲を供出するよう求めていて、富の創造と繁栄によつて世界を救うと約束し、命の統治権を主張し、全般的な忠誠を求めることが、それはまさに偶像礼拝であると暴いています。

わたしたちと子孫が生きるために

最後の第37条項からの6項目を取り上げて、信仰告白に

〔アクラフ信仰告白〕は、全部で42条項あります。初めの4条項が序文で、第5条項から信仰告白の条文が始まります。その最初の見出しが「時代のしるしを読む」であり、ローマの信徒への手紙8章22節「被造物が呻き続けている声が聞こえてくる」が取り上げられ、「信仰告白の事態」の原点が述べられています。

システムの產物であり、そのシステムは生死に關わる問題である」とあります。そして日々、貧困と栄養不良によって2万4千人が亡くなっている事実が述べられて、先進工業国の無制限な成長政策と多国籍企業追求は、地球を略奪し、環境破壊を与え、気候変動、漁業資源の枯渇、土壤浸食、水資源への脅威など破壊的な結果を招いていることがあります。こうした危機は、ネオリベラリズム（新自由主義）による経済グローバル化の進展が直接的に関わっていること。これは、貧しい人々と被造物に際限なく犠牲を供出するよう求めていて、富の創造と繁栄によつて世界を救うと約束し、命の統治権を主張し、全般的な忠誠を求めることが、それはまさに偶像礼拝であると暴いています。

世界改革教会連盟総会は、より前進を強く促して、第41

条項で次のよう言つています。「総会は、世界改

うことが、私たちが眞に神を信じ、キリストの弟子であるのかどうかに關わる本質的な事柄であると断言しています。

こうした経済の不正義を前に沈黙したり、行動を拒否したりするなり、私たちの

信仰は危機に瀕すると言一切ります。それゆえに、神と互いの前に信仰を言い表し、第17条項以降、「わたしたちは信じる」と信仰の内実を述べて、その信仰告白を根拠として、それに続く条項で「それ

ゆえに、わたしたちは拒否する」と述べています。こうした対句で第31条項まで続き、第32条項以降は、自らの罪を告白し、神を賛美しています。

今起きつつあることに、しっかりと信仰告白し、立ち向かっていかなければ、私たちの信仰は空虚なものとなつていいでしょう。ぜひ「アクラフ信仰告白」（荒瀬牧彦訳）の条項を読んでください。終

条項で次のように言つています。「総会は、世界改

革教会連盟が公平な経済と被造物の保全のために他教派の

世界的交わりやエキユメニカルな共同体、他宗教の共同体、市民運動、民衆運動と共に働くことを表明し、加盟教会も

そうすることを求める」と。それを述べた後、最後の第42条項を「今、わたしたち

は情熱をもつて宣言する。わたしたち自身、わたしたちの時間、そしてエネルギーを、経済と地球を革新し、新たに、取

り戻すつとめに捧げることを。わたしたちと、わたしたちの子孫が生きるために（申命記30章19節）」と結んでいます。